

みとめ合い
はげまし合って
のびていく

< 県民会議の活動ご紹介 >



公益社団法人福岡県青少年育成県民会議

山で。川で。大ホールで。

県民会議は様々な体験活動 事業に取り組んでいます。

子どもたちが、次代の社会を担う者として、新たな価値を創造する力、対立やジレンマを克服する力、責任ある行動をとる力を身に付けていくためには、リアルな体験活動が重要であると言われています。

このことから、（公社）福岡県青少年育成県民会議では、福岡県などと連携し、小学生から高校生までの幅広い世代を対象に、キャンプや野外ボランティア活動などの自然体験活動から、少年の主張や囲碁大会といった文化体験活動まで、様々な体験活動事業を展開しています。

また、体験活動に取り組んでいる団体を支援するほか、研修会の開催などによる地域の子育て支援、体験活動に従事するスタッフの養成など、子どもたちの健全育成に資する事業に幅広く取り組んでいます。

様々な活動を福岡県下の子どもたちにあまねく届けるためには、皆様が必要です。賛助会員へのご入会、未来子どもチャレンジ応援事業者への登録など、皆様のご支援を賜りますようお願いいたします。



I 県民会議の体験活動

子ども体験フェスティバルふくおか

子どもたちが様々な体験活動に触れ、また、子どもたちが持つ多彩な可能性を
開花させるきっかけとするため、企業や団体のブース出展により、多様な体験活
動を提供しています（主に小学生向け）。

多くの子どもたちが来場し、楽しみながらも真剣に体験活動にチャレンジして
います。



<お茶育体験>



<花育体験>



<札勘定・1億円体験>



<イラスト・デザイン体験>



<3色ペンライトで学ぶ
LED活用講座>



<制服に着替えて写真撮影・
お仕事紹介>



<消臭ビーズづくり体験>



<人工衛星エンジニアリング(ネジ切り)体験>

※写真は2023年開催時のものです。開催年により出展ブースは異なります。

異年齢交流で育て！青少年育成キャンプ



小学5・6年生と中学生を対象に、4泊5日の野外学習を行っています。子どもたちが自然のなかで様々なことを体験し、異年齢での共同生活を通して社会性を身に付け、自立する力や達成感を養います。

野外活動中の「ネット・ゲーム依存」防止学習会・「防災クッキング」プログラムは好評です。

12月には、保護者にもご参加いただき事後報告会を開催します。久しぶりに会った仲間と動画や感想文でキャンプを振り返り、「体験したことを活かす」「学習”を行います。



世界の仲間とボランティアワークチャレンジ

日本国内で開催される国際ワークキャンプ（合宿型ボランティア活動）に県内の高校生を派遣。外国人参加者や地域の人々と課題解決に向けて意見を交わしながら働くことを通じて、社会を生き抜く力を育成します。

令和5年度は、下記2か所に高校生を派遣しました。

- ①徳島県徳島市：7泊8日 ②島根県美郷町：8泊9日



折り紙ヒコーキ大会

A 4 版の紙を折り、飛行距離や飛行時間を競うことを通じて、子どもたちの自立心や創意工夫する力を育むため、小学生を対象に「折り紙ヒコーキ大会」の予選会、県大会を実施しています。



＜令和 5 年度実績＞
体験会・講習会講師派遣 31回

県内各地での予選会開催 21会場
(県民会議開催 8 会場、
地区独自開催 13会場)

県大会参加者 207名

未来をつくる高校生チャレンジ

地域活性化や社会問題解決などに取り組む高校生（個人又はグループ）に専門家のアドバイスや最大50万円の補助金交付により、自分自身の可能性に気づき、能力を磨き、様々な分野で才能を活かしてもらうことを目的に実施しています。

令和 5 年度は 9 組の高校生チャレンジャーが地域活性化・社会問題の解決・ワンヘルスの推進に挑戦。「福岡県 I T スタートアップビジネス大賞」で学生部門大賞を受賞するグループが生まれるなど、多彩な可能性の開花に大きく貢献しています。

＜令和 5 年度 取組概要＞	
1	八幡高校中庭にある「叡智の泉」と呼ばれる池をビオトープとすることを通じ、身近なところからできる生態系の生息空間の確保と環境問題への意識啓発
2	ペットを望む人と動物愛護団体、飼育に必要なペットグッズを手掛ける関連企業を仲介する仕組みをつくることを通じて、動物愛護団体からペットを迎え入れやすい社会づくりへの貢献
3	高齢者が気軽に参加できる「高校生によるスマホ教室」を開催することで、様々な世代の人が自分らしく暮らすことのできるデジタル社会づくりへの貢献
4	コンポストの小型化、デザイン改善、広報活動を通じて、個人に対しコンポストの普及を図り、生ごみや焼却時のCO2の削減、循環型社会づくりへの貢献
5	若者向け A E D 講座の実施と SNS 等での情報発信を通じて、若い人に対し A E D の使い方や設置場所を啓発
6	高校生が考える避難所づくりを試行するキャンプの実施および、まとめ動画の配信を通じて若い人に向けた災害への備えの重要性を発信
7	アレルギーを持つ人が安心して外食を楽しめるよう、アレルギー対応メニューを提供する飲食店情報を検索することができるアプリを開発
8	デブリにお疲れ様と声をかけてあげられるような宇宙と地球の架け橋となるような Web サイトを立ち上げ、ここで集めた資金を元に宇宙にデブリが消える日までスペースデブリの啓発活動を行うことで回収に貢献
9	「実体験を通して、異文化をより身近に感じることで、他国の文化と自国の文化の共生に関する機運醸成」を目的とする異文化交流イベントを九州国立博物館で開催



少年の主張福岡県大会



☆ 令和5年度 福岡県知事賞受賞者
 苅田町立苅田中学校3年 福江 日陽莉さん
 福江さんは、第45回少年の主張全国大会
 に出場し、奨励賞を受賞しました。

中学生が自分の意見や夢を発表する大会です。
 審査委員会の審査を経て、選考された15名程度の中学生が福岡県大会で発表します。
 福岡県大会は、市町村民会議の協力により、県内各地を持ち回りで開催しています。



青少年囲碁大会

囲碁を通じて青少年の考え方や礼儀の心を育て、国際的視野を持った青少年の育成を目的に実施しています。
 大会成績優秀者は、「福岡県江蘇省青少年囲碁交流大会」が開催される際には派遣候補の対象となります。



<福岡県青少年囲碁大会>



<福岡県江蘇省青少年囲碁交流大会>

II 体験活動実施企業・団体の支援

市町村体験活動支援事業補助金

様々な体験や交流を通じて、青少年の「生き抜く力」を育成するため、市町村が市町村民会議や自治会等、多様な主体とともに連携して行う体験活動支援事業に対して、事業費の一部を助成します（上限40万円）。

また、市町村で実施する体験活動の推進体制構築のため、市町村の依頼によりNPO法人等の専門的な知識を有する者をコーディネーターとして派遣します。

派遣されたコーディネーターは、体験活動プログラムの企画や事業の進捗管理、多様な主体（自治会、企業等）とのマッチング・連携促進などにより、市町村の事業実施を支援します。

<令和5年度 取組概要>	
市町村名	内 容
大牟田市	小学生を中心に折り紙ヒコーキ体験会（58人）や予選会（36人）、子どもの体験活動イベント「わくわく！子どもまつり」（290人）を実施
八女市	小中学生32人を対象に、班で協力して様々な課題を解き、八女市内を2日間かけて約30km歩き抜く「21世紀青少年チャレンジウォーク」を実施
筑後市	あしきた青少年の家（熊本県芦北町）及び夜須高原青少年自然の家（福岡県筑前町）で、小中学生（のべ88名）を対象にキャンプを実施
遠賀町	小学生13人を対象として5回シリーズで実施（①カヌー教室、防災学習、河川事務所訪問 ②水門や排水機場河口堰見学 ③備蓄倉庫訪問、ビニール袋での炊飯 ④体育館で避難所設営 ⑤消防本部訪問、救助体験など）
上毛町	小学生43人を対象とした通学合宿（3泊4日）を実施

「未来子どもチャレンジ応援事業者」登録制度

子どもたちに様々な体験・交流の機会を提供するため、福岡県内の企業等が行う体験活動の情報を収集、応援事業者として登録し、広く紹介します。

令和6年4月30日現在、47事業者にご登録をいただきました。

登録事業者の一覧は下記アドレスまたは右記二次元コードでご確認いただけます。

<https://fukuokakenminkaigi.jp/challenges/>



体験活動を提供されている事業者様のご登録をお待ちしております。

（体験活動の例）

- ・子どもたちを職業体験、インターンシップとして受け入れる。
- ・親子で触れ合うことができる体験活動やイベントを実施する。
- ・社員をキャリア教育等の講師として派遣する。

子ども体験コンサルタント

新たに子ども向け体験プログラムを開発・実施しようとする企業に「子ども体験コンサルタント」を派遣しています。派遣費用は無料です。

＜サポート内容＞

- ①子ども向け体験プログラムの企画に関する個別相談
- ②子ども向け体験プログラムの開発・制作サポート
- ③子ども向け体験プログラムの現場選定・実施調整サポート
- ④子ども向け体験プログラムの運営サポート

＜令和5年度派遣実績＞		
	テーマ	開発したプログラム
A社	自転車の楽しさを伝える体験	競技用自転車に触れながら会社代表者へのインタビュー、反射板キーホルダーづくりなど
B社	子育て、健康支援につながる体験	赤ちゃんのお世話体験、クイズ、展示、からだの不思議・悩み・疑問に回答など

＜未来子どもチャレンジふくおか支援の会＞

様々な理由から、体験活動に親しむことができない子どもたちについて、移動手段の提供や参加費の支援などにより、県民会議や企業等が実施する体験活動に参加する機会を提供しています。

令和5年度は子ども食堂や児童養護施設の体験活動参加を支援しました。

法人・団体様の年会費は1万円からとなっています。ご入会をお待ちしております。

※ ホームページもご覧ください



＜会員企業＞（順不同）

（株）ふくや、（株）サニクリーン九州、学校法人麻生塾、（株）新出光、福岡地所（株）、（株）サニックス、（株）ゼンリン、（株）筑水キャニコム、シャボン玉石けん（株）、B I P R O G Y（株）、（株）福岡中央銀行、（株）SKプロダクト、（株）ピーエムティー、（株）麻生、明治安田生命保険相互会社



Ⅲ 子育て支援

乳幼児教育研修会

子どもの成長において乳幼児期は、とても大切な時期です。この乳幼児期の子育てについて考えていただくとともに、地域で実践されている親子教室を支援する目的で実施しています。

市町村で親子教室を企画指導する指導者、市町村職員、市町村民会議、保育士、幼稚園教諭、保健師、乳幼児期の子育て中の保護者、妊産婦、ボランティアなどに参加を呼びかけています。



子育て支援事業に取り組む市町村民会議等への助成

- ◇ 親子教室事業
新婚夫婦、妊産婦、乳幼児期の子どもを持つ保護者等を対象とした、子育ての在り方や進め方等に関する親子教室を実施する市町村民会議や市町村の支援のため、助成金を交付しています。

- ◇ よりよい親子関係講座事業
保護者や地域の人々等を対象として、家庭や地域における親の役割、親子関係のあり方等の講座等を開催する市町村民会議を支援するため、助成金を交付しています。

IV 人材育成

体験活動推進スタッフ養成事業

子どもたちが体験活動に取り組む機会を増やし、内容を充実させていくため、体験活動推進スタッフを養成しています。

体験活動推進スタッフには、(1) 子ども体験サポーター (2) 子ども体験プランナーの2種類があります。

(1) 子ども体験サポーター：子どもの体験活動の現場運営をサポートするボランティアスタッフです。

(2) 子ども体験プランナー：子どもの体験活動の企画・運営スキルを実践的に学んだ人材。体験活動の企画をサポートします。

令和5年度は、子ども体験サポーターを94名、子ども体験プランナーを31名養成しました。

体験活動を実施する企業・団体・市町村・市町村民会議等がボランティアを募集したい場合は、県民会議ホームページにて募集することができます。



<プランナー養成講座の講義風景>

青少年体験学習活動 ボランティア養成事業

高校生、専門学校生、大学生等を対象とした青年ボランティア登録認定者が各種事業のボランティア活動を通じて、社会活動に対する自らのスキルアップを目指す事業。そのための研修を毎年1回開催しています。



ホームページ

県民会議ホームページが令和6年3月に大幅リニューアル。デザインを一新したほか、様々な機能を追加するなど、皆様により親しみやすく、使いやすいものとなっています。URL等は下記のとおりです。ぜひご覧ください！

<https://fukuokakenminkaigi.jp/>



リニューアルにより追加した主な機能をご紹介します。

<かんたん体験活動検索>

県民会議が実施する体験活動事業のほか、市町村や市町村民会議、企業や団体が実施する体験活動事業も当ホームページで告知することができるようになりました。

こうした様々なイベント情報を、対象年代や活動のジャンルで簡単に絞り込み検索をすることができます。



<応援事業者閲覧>

県民会議に登録していただいた企業・団体が提供する体験活動を閲覧することができます。

一 登録事業者一覧

表の応援事業者名をクリックすると、体験活動の詳細が表示されます。

47件中 1～15 件目を表示しています

応援事業者名	提供エリア			
	福岡	北九州	筑後	筑豊
一般社団法人日本スロージョギング協会	○		○	○
一般財団法人仁泉指導会 北九州支部	○	○	○	○
体験活動協会 F E A	○	○	○	○
明治安田生命保険相互会社	○	○	○	○

<ボランティア募集>

体験活動を提供する際、県民会議が育成したサポーター・プランナーを対象にボランティアを募集することができます。



SNS

<Instagram・LINE・YouTube>

事業の募集や活動報告など、体験活動の旬な情報をお届けしています。チャンネル登録・フォロー・いいね!をお願いします!



<Instagram>



<YouTube>

青少年育成県民会議とは

青少年自らが、次代を担う誇りと責任を自覚し、未来を切り拓き、希望に満ちて生きるように

- ・ すべての大人が姿勢を正し、青少年に深い関心と理解をもち、積極的に青少年の育成に努めるように、
- ・ 県の青少年政策が一層の効果を上げるよう、相互の連携を図り、総合的、計画的な活動ができるように、

これらを目的とし、効果のある県民運動を展開するため昭和41年12月に設立しました。

平成25年4月1日から「公益社団法人福岡県青少年育成県民会議」として、市町村民会議等と連携して、青少年健全育成運動の推進に努めています。

令和5年度からは組織体制を拡充し、新たに「未来子どもチャレンジ応援プロジェクト」にも取り組んでいます。

賛助会員入会のお願い

これまで様々な事業をご紹介してまいりました。

こうした活動を福岡県下の子どもたちにあまねく届けていくには…次の世代の子どもたち、未来の子どもたちに届け続けるには…皆様のお力添えが必要です。当法人の活動にご賛同いただく賛助会員へのご入会をお待ちしています。

賛助会員の年会費

個人	1口1千円以上
法人又は団体	1口15千円以上
特別賛助会員	1口5万円以上

お振込口座

口座名義：(公社)福岡県青少年育成県民会議
西日本シティ銀行千代町支店 (普通預金)3053033
福岡銀行県庁内支店 (普通預金)526475
筑邦銀行福岡営業部 (普通預金)1597091
福岡中央銀行本店営業部 (普通預金)1030569
ゆうちょ銀行 郵便払込口座01700-5-4057

<ご入会方法>

(1) WEBでのご入会

①クリック

②クリック

③クリック

④入力フォームに沿って必要事項を入力・送信してください。お受付後、お振込みのご案内を送付させていただきます。

福岡県青少年育成県民会議

はじめの方

県民会議とは 県民会議 事業・イベント情報 体験活動・イベント情報 ボランティア募集情報 体験活動推進スタッフ 養成講座 未来子どもチャレンジ 応援事業者

事業報告 事業計画

法・家内 賛助会員

賛助会員入会のご案内

一般賛助会員(個人)・・・1口 1,000円
団体賛助会員(法人又は団体)・・・1口 15,000円
特別賛助会員・・・1口 50,000円

納入いただく方法

賛助会員登録フォームより必要情報をご記入の上、お申し込みください。事務局の確認後、お振込み方法をご登録のご住所に郵送いたします。

この賛助会員登録フォームより申込をお願いいたします。

賛助会員登録 >

賛助会員登録 お申込みフォーム

1 情報の入力 2 入力内容の確認 3 申込み完了

以下の項目をご入力の上、「確認画面へ」をクリックして次へお進みください。

会員の種類 **選択**

一般賛助会員 (1口 1,000円) 団体賛助会員 (1口 15,000円)
 特別賛助会員 (1口 50,000円)

賛助会費 **選択**

賛助会費を選択

氏名または団体名 **入力**

〒 様式#0000

(2) ご郵送・FAXでのご入会

裏面のお申込用紙に必要事項をご記入のうえ、下記までご郵送、またはFAXにてお送りください。

お受付後、会費のお振込みについてご案内させていただきます。



公益社団法人福岡県青少年育成県民会議

〒812-0046

福岡市博多区吉塚本町13-50福岡県吉塚合同庁舎5階

TEL092-643-6001 FAX.092-643-6003

E-mail:net.y.d@isis.ocn.ne.jp

ホームページアドレス:

<http://www.fukuokakenmin.jp/>



公益社団法人福岡県青少年育成県民会議

賛助会員入会申込書

公益社団法人福岡県青少年育成県民会議の主旨に賛同し、

(法人または団体 ・ 個人 ・ 特別) 賛助会員として入会を
申し込みます。

令和 年 月 日

公益社団法人福岡県青少年育成県民会議会長 殿

法人(または団体)名

氏名(個人)

印

ホームページや会報誌での氏名掲載にご協力いただける場合は可に
チェック、掲載を望まれない場合は否にチェックしてください。

可

否

口数	口 (円)
ふりがな	
法人(団体)名 代表者名 氏名(個人)	
住所 (所在地)	〒 —
電話・FAX番号	()
紹介者	
摘要	

※入会申込はFAX及び県民会議ホームページでも受け付けています
(公社)福岡県青少年育成県民会議 (FAX) 092-643-6003